

2013年11月6日

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）

「家族職場見学会」を開催

～働きがいのある職場作りのために～

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社、日本における代表者・社長：外池 徹）は、11月11日（月）～15日（金）までの期間、働きがいのある職場作りをより一層推進するために、社員の家族による職場見学会を開催します。

アフラックでは2002年より、家族の理解・サポートに支えられた働きがいのある職場作りを目的として家族の職場見学会を開催しています。当初は主に社員の子どもの対象としていましたが、2007年からより広く社員と家族の相互理解を図るために社員（派遣社員、育児休暇中社員を含む）の家族・親族にまで参加対象者を拡大しました。2012年は、子ども以外にも配偶者や母親、姉妹等を含む約300名もの家族が見学に訪れました。



本見学会は、期間中の昼休みまたは17時以降に各部門（新宿、調布、全国の支社）で実施し、実際の職場の雰囲気を感じてもらうために、家族用の模擬IDカードの発行や名刺交換等の模擬就労体験のほか、コーポレートキャラクターの一つである「まねきねこダック」が登場する企画も予定されています。



また、アフラックでは日米両国において、それぞれ創業記念日を含む一週間を「E.A.Week」（E.A.はEmployee Appreciation＝従業員への感謝の意味）と定め、当該期間中、社員の日ごろの貢献に対して会社（経営陣）から感謝の気持ちを示すことを目的とした社内企画が実施されます。日本では、創業記念日である11月15日前後の一週間に毎年実施されています。

※ 内閣府は、「家族・地域のきずなを再生する国民運動」の一環として、11月第3日曜日（今年は11月17日）を「家族の日」、その前後1週間を「家族の週間」（同11月10日～23日）と定めています。